

2025年度 北海道大学情報基盤センター萌芽型共同研究 提供可能計算機資源

下記の計算機資源を採択金額の範囲内で自由に選択可能

新学際大規模計算機システムの概要については、本センターの学際大規模計算機システムホームページ(<https://www.hucc.hokudai.ac.jp/>)新着情報からご確認ください。

基本サービス

計算機システムの利用アカウント(利用者番号)を取得された方は以下の基本サービスが利用できます。

- ・ スーパーコンピュータシステム home領域(100GB)
- ・ 研究クラウドシステム Jupyter 計算環境
- ・ クラウドストレージ利用(一般1TB/学生100GB)

補足: 2025年度より、萌芽型共同研究における利用者番号取得に係る費用(基本サービス経費)は不要となりました。

スーパーコンピュータシステム

計算機資源	内容	単位	料金
CPUノード	共用コース (演算時間)	1 ノード時間(NH) (2 CPU時間(CH))	35 円
GPUノード	共用コース (演算時間)	1 ノード時間(NH) (4 GPU時間(GH))	224 円
ストレージ	work領域	4 TB	(年額) 30,000 円

- ・ 共用コースでは、他の利用者と計算機資源を共有することになります。
- ・ 配分された演算時間とWork領域は課題参加者間で共有して利用できます。
- ・ 投入可能ジョブ(予定): 最大128ノード(CPUノード)、最大6ノード(GPUノード)
- ・ 配分された演算時間等は課題実施年度内の利用に限ります。(翌年度への持ち越しはできません。)
- ・ 演算時間の算出方法は以下の通りです。
 - ✓ CPU時間(CPUノード): 利用CPUソケット数 × 経過時間
 - ✓ GPU時間(GPUノード): 利用GPUカード数 × 経過時間
- ・ 利用可能ソフトウェアはHP(掲載予定)をご確認いただくか、問い合わせ先までお尋ねください。

研究クラウドシステム

計算資源	内容	単位	料金(月額)
コンテナCPU	共有クラスタ	1コア (1vCore, 2GBメモリ)	400 円
コンテナGPU	共有クラスタ	1GPU(物理)	28,000 円
コンテナ 永続ボリューム	コンテナ用 データ領域	1TB	800 円

- 共有クラスタでは、他の利用者と単一のKubernetesクラスタを共有します。
- コンテナGPUの利用には、コンテナCPUの割り当ても必要です。
- コンテナ停止・削除後もデータを維持するには、コンテナ永続ボリュームの割り当てが必要です。
- 占有クラスタ(他の利用者と分離したKubernetesクラスタ)の提供は本年度はありません。